

平成30年度 介護保険事業所等における事故報告書集計結果

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの期間に、田村市の被保険者が利用する介護保険事業所から報告のあった事故報告書の集計結果を公表します。

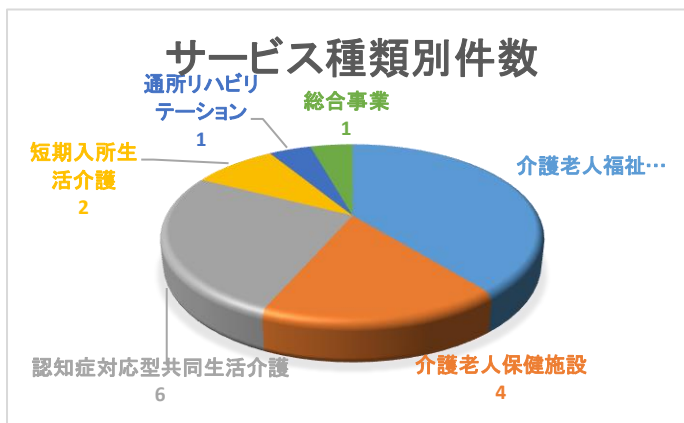
平成30年度の総件数は23件でした。

今後の事業運営及び事故防止にお役立てください。

1 サービス種類別

サービス種類	件数	割合
介護老人福祉施設	9	39.1%
介護老人保健施設	4	17.4%
認知症対応型共同生活介護	6	26.1%
短期入所生活介護	2	8.7%
通所リハビリテーション	1	4.3%
総合事業	1	4.3%
合計	23	100.0%

入所型の施設の件数が多い結果となりました。
入所型の施設（短期入所生活介護は除く）の件数だけで全体の8割を超えています。



2 男女別

性別	件数	割合
男	3	13.0%
女	20	87.0%
合計	23	100.0%

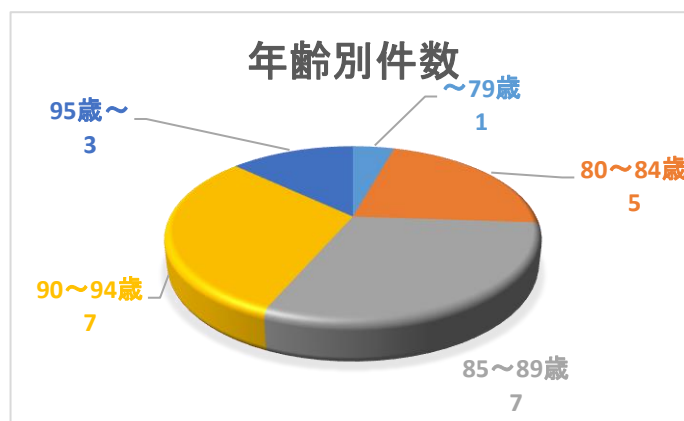
高齢となり骨粗鬆症になりやすい女性の件数が非常に多い結果となりました。
「8 事故種類別」によると、骨折の件数が圧倒的に多くなっています。



3 年齢別

年齢	件数	割合
～79歳	1	4.3%
80～84歳	5	21.7%
85～89歳	7	30.4%
90～94歳	7	30.4%
95歳～	3	13.0%
合計	23	100.0%

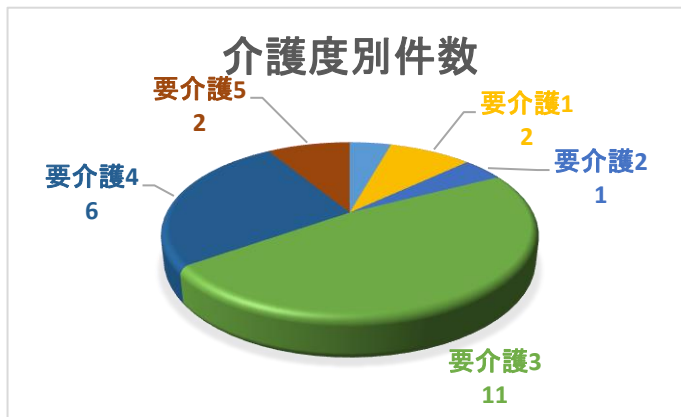
高齢の方の件数が多い結果となりました。
「4 介護度別」によると、介護5の件数は少なく、介護3・4の件数が多いので、年齢の影響よりも介護度の影響が大きいと考えられます。



4 介護度別

介護度	件数	割合
事業対象者	1	4.3%
要支援1	0	0.0%
要支援2	0	0.0%
要介護1	2	8.7%
要介護2	1	4.3%
要介護3	11	47.8%
要介護4	6	26.1%
要介護5	2	8.7%
合計	23	100.0%

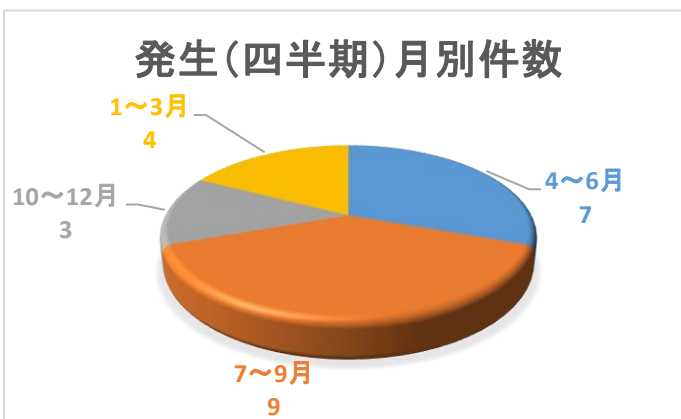
要介護3の件数が一番多い結果となりました。
 身体が状況が一番不安定（動ける・動けないの中間）な状態であるからだと推測されます。



5 発生月（四半期）別

発生月	件数	割合
4～6月	7	30.4%
7～9月	9	39.1%
10～12月	3	13.0%
1～3月	4	17.4%
合計	23	100.0%

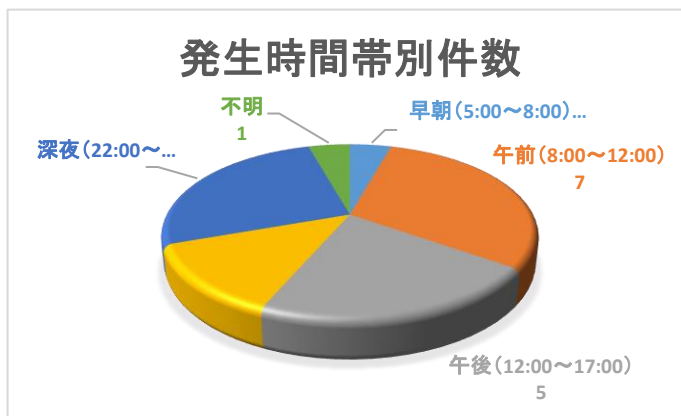
7～9月の夏期間が一番多い結果となりましたが、内容的にはあまり差異は認められませんでした。



6 発生時間帯別

発生時間帯	件数	割合
早朝(5:00～8:00)	1	4.3%
午前(8:00～12:00)	7	30.4%
午後(12:00～17:00)	5	21.7%
夜間(17:00～22:00)	3	13.0%
深夜(22:00～5:00)	6	26.1%
不明	1	4.3%
合計	23	100.0%

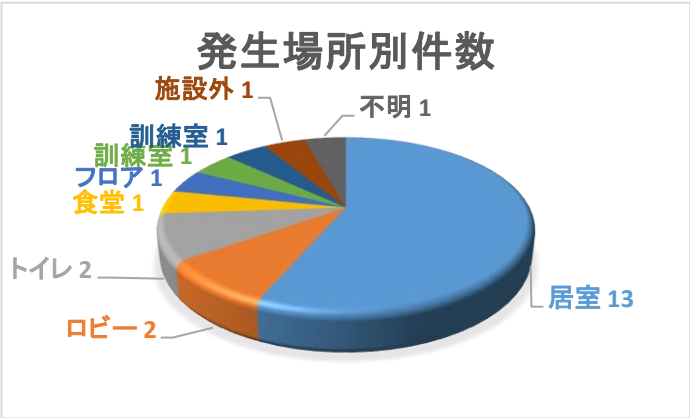
早朝の件数が少ないですが、その他の差異はあまり見られない結果となりました。
 発生時間が正確にわからないものが多いようです。



7 発生場所別

発生場所	件数	割合
居室	13	56.5%
ロビー	2	8.7%
トイレ	2	8.7%
食堂	1	4.3%
フロア	1	4.3%
訓練室	1	4.3%
訓練室	1	4.3%
施設外	1	4.3%
不明	1	4.3%
合計	23	100.0%

居室の件数が多い結果となりました。
一人でいる時の件数が多いようです。



8 事故種類別

事故種類	件数	割合
骨折	22	95.7%
その他	1	4.3%
合計	23	100.0%

骨折が最も多い結果となりました。
高齢による骨粗鬆症や筋力低下による非
防御によるものと考えられます。



9 介助等別

種類	件数	割合
介助中	5	21.7%
介助以外	18	78.3%
合計	23	100.0%

介助以外の事故が多い結果となりまし
た。



10 感染症

平成30年度は1件の報告がありました。

①夏季に介護老人福祉施設において感染症に23名が感染